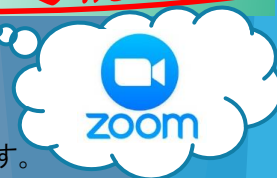


2022 大阪発達支援センターぽぽろ夏期連続講座

～こころの「根っこ」をゆたかに～



今年度もコロナ感染防止に留意してオンラインで開催いたします。皆さまのご参加をお待ちしています。

1

「読み書き」の苦手を克服する支援

～読み書き困難のアセスメントと明日から使える教材・教具・指導～

講師：深川 美也子 氏

NPO法人SKCキッズカレッジ(前 滋賀大キッズカレッジ)専任相談指導員、京都教育大・滋賀大教育学部非常勤講師、元小学校教員、金沢大学より博士号を取得(2022.3)

8/2(火)

午前

10:00～

12:00

〈前回好評〉SKCキッズカレッジ(前滋賀大キッズカレッジ)における研究の成果や子どもたちのかかわり・小学校教諭時代の経験を元に、実践的な観点から具体的な指導方法を中心に〈音韻と文字・漢字の読み書きの関係〉について最新の情報も新たに加えてお話いただきます。著書に『就学前から1年生のひらがなの土台づくり「音韻意識」と発達保障』文理閣

2

実践、楽しんでますか？

～わかる・楽しい・感動のある授業と集団づくり～

講師：川地 亜弥子 氏 神戸大学 国際人間科学部 子ども教育学科准教授

8/2(火)

午後

1:30～

3:30

川地先生は「わかる・楽しい・感動のある授業づくり、安心できる集団作りについて」(神戸大学HPより)を研究テーマにされています。また「乳幼児期、学齢期、青年・成人期、3つのライフステージでの実践に共通するキーワードは『楽しい』『なかま』『集団』であると言われていています。実際にたくさんの現場に足を運ばれ、そこから導き出された「授業作り、集団作り」についてのお話はきっと明日からの実践に活かすことができるのではないかと思います。共著『実践、楽しんでますか？—発達保障からみた障害児者のライフステージ』(クリエイツかもがわ:2017年)

3

ホントのねがいをつかむ

～「子どもを変える」ではなく「子どもが変わる」実践～

講師：佐藤 比呂二 氏 都留文科大学特任教授、東京都特別支援学校元教員

8/4(木)

午前

10:00～

12:00

佐藤先生の「子どもを変える」ではなく「子どもが変わる」という教育の核心に迫ることには、自閉症児、不登校児、病弱教育との出会いの中でとことん子どもに寄り添う実践を通して得た子どもたちへの深い信頼と「ホントのねがいをつかむ」教育への確信を感じます。子どもたちの葛藤や苦悩に徹底的に寄り添う決意と勇気、ダイナミックで感動的な教育実践からは多くのことを学ぶことができると思います。著書に『ホントのねがいをつかむ—自閉症児を育む教育実践』(2009年)『出会いはタカラモノ 子どもから教えられたことばかり』(2021年)いずれも全障研出版部、など

4

ゼロから学ぶ障害のある子ども・若者のセクシュアリティ

講師：伊藤 修毅 氏

日本福祉大学 教育・心理学部子ども発達学科 学校教育専修 特別支援教育コース准教授

8/4(木)

午後

1:30～

3:30

元高等養護学校教諭の経験から教育年限の延長や青年期教育の重要性、そして学校現場にも精通されています。「人間と性」教育研究協議会障害児・者サークル代表をされていて、障害児・者の性についての理解を広める活動を推進する中心的な存在です。世界は「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」を基いて学びが広がっているのに対し、日本ではほとんど性の学びがありません。性を肯定的にとらえ、幸せに生きるためには性の学びが必要と語られます。著書に『ゼロから学ぶ障害のある子ども・若者のセクシュアリティ』(全障研出版部)共著『イラスト版発達に遅れのある子どもと学ぶ性のはなし』(合同出版)『くらしの手帳』(全障研出版部)『障害のある青年たちとつくる「学びの場」』(かもがわ出版)など多数。